

太平洋
目地用

タイル用既調合目地材

タイロウ

社団法人 公共建築協会評価品
評価第971-03100303号



タイルを
引き立たせ、
外壁の耐久性を
高めるスグレ目地
目地用タイルロン

タイル面の
仕上がりも
目地材
次第です。

目地用タイロンとは……

いかに美しい、良質のタイルを使用しても、目地の仕上がりが良くなければ建物自体のデザインも生きてきません。

『目地用タイロン』は、長年の施工実績の中で培った技術をもって開発した化粧タイル目地材です。

セメント、堅牢無機質骨材、作業性向上材(剤)、無機質顔料などを合理的に配合し、管理した工場で製造しておりますので、現場で練り混ぜるだけで安定した耐久性のある美しい目地を作り上げます。

化粧目地として色調も、〈白〉〈灰〉〈濃灰〉〈特濃灰〉〈黒〉〈特黒〉の6色を取り揃えておりますので、

デザインに合わせてお選び下さい。また、防カビ剤を添加した内装用も準備しております。

社団法人 公共建築協会 評価品

『一般用』『モザイク用』



※「モザイク用」は地域により袋の色が異なります。

25kg/袋

『一般用』、『モザイク用』は、素材がセメント系で無機質骨材・混和剤が配合されていますから防水性が高く、収縮が小さく美観を損う剝離や、ひび割れの心配がなく、耐久性抜群の目地材です。

特長

- 防水性にすぐれる
- 白華・ひび割れを解消
- 美しい色調

『床用』



25kg/袋

床タイル専用目地材として開発された『床用』は、耐摩耗性・ひび割れ・変色など数多くの問題点をすべて解決した製品です。目地用タイロン『床用』は、いつまでも美しく目地を保ち、タイルを守ります。美しいタイル、美しい目地が皆様の足もとをお守りします。

特長

- ひび割れを防止
- すぐれた作業性
- すぐれた耐摩耗性

『内装用』



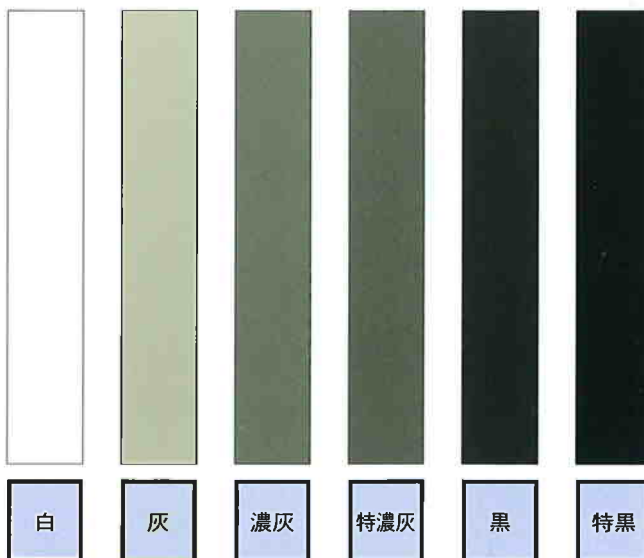
20kg/袋

内装目地材として、従来から使用されている白色セメントの問題点である、ひび割れ・タイルの剝離・目地の変色など、数多くの問題点をすべて解決した製品です。しかも、『内装用』のもう一つの大きな魅力は、浴室など湿気の多い箇所の目地から汚れや、カビを追放し、いつまでも美しく白い目地を保つことができます。混和剤として、特殊防水剤・防カビ剤が添加されているからです。目地用タイロン『内装用』が……カビのない白い目地が、皆様のクオリティライフをお約束します。

特長

- すぐれた作業性
- ひび割れを防止
- 汚れ、カビの発生を防止

標準色



※印刷の仕上がり具合により実際の色調とは多少の差異がありますのでご了承下さい。

★注意★

- 目地用タイロンはセメント同様アルカリ性を示します。誤って眼に入った場合は、直ちに清水で十分に洗浄し、医師の治療を受けて下さい。
 - 皮膚に付着すると肌荒れを起こすことがありますので直ちに水洗して下さい。
- 目地用タイロンはタイル目地に使用する既調合目地材です。カタログに記載されている方法で使用して下さい。
- 目地用タイロンは社団法人公共建築協会評価品です。(但し床用、内装用は除く)

太平洋 目地用タイロン

『一般用』『モザイク用』

社団法人 公共建築協会評価品



適用範囲

磁器・陶器・せっ器質タイルの目地。

目地幅は——

『一般用』……………6.0～11.0mm

『モザイク用』……………2.5～5.0mm

標準使用量

(目地幅により、使用量に差がでます。)

『一般用』……………6～8㎡/袋

『モザイク用』……………13.0～15.0㎡/袋

色調

白色・灰色・濃灰色・特濃灰色・黒色・特黒色

(色見本は2ページの項を参考にして下さい。)

施工方法

①混練り

『一般用』は1袋に対して5.0～5.5ℓ、『モザイク用』は1袋に対して5.0～6.0ℓの水を用意して下さい。まず、3～3.5ℓの水で硬練り後、残りの水を徐々に加えながら適正な軟度にしてご使用下さい。

②水湿し

あらかじめ適度な水湿しを行い、そのあと目地詰めをして下さい。

③目地詰め

目地ゴテで詰め、最後に目地ゴテで十分に押えて、目地違い、コテむらのないように仕上げます。

④清掃

「目地用タイロン」があるていど硬化したら、ゴムべら・スポンジ・布などで、きれいに清掃します。

⑤化粧洗い

完全に硬化した時点で、水で化粧洗いをします。やむを得ず酸洗いをする時は、塩酸の30倍溶液を使用し、再度充分な水洗いをして使用した酸を完全に洗い流しておいて下さい。

※酸洗いを行う場合は、防護メガネとゴム手袋を必ず着用して下さい。万が一、塩酸の希釈液が眼に入った場合は直ちに清水で十分に洗浄し、医師の診断を受けて下さい。また、皮膚に付着した場合は直ちに多量の水で洗い流して下さい。

試験結果(測定例) 於 弊社 開発研究所

「一般用」

●保水性

保水性 (%)	性能基準値	10分後
	30%以上	39.8

●社団法人公共建築協会 (既製調合目地材の評価基準)による。

●凝結時間

始発(時一分)	終結(時一分)
3—30	4—55

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)による。

●強さ試験

材齢	曲げN/mm ² {kgf/cm ² }	圧縮N/mm ² {kgf/cm ² }
3日	2.9{29.7}	20.7{211}
7日	4.6{46.6}	27.0{275}
28日	6.4{65.2}	30.2{308}

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)に準ずる。

「モザイク用」

●保水性

保水性 (%)	性能基準値	10分後
	30%以上	37.4

●社団法人公共建築協会 (既製調合目地材の評価基準)による。

●凝結時間

始発(時一分)	終結(時一分)
5—00	6—45

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)による。

●強さ試験

材齢	曲げN/mm ² {kgf/cm ² }	圧縮N/mm ² {kgf/cm ² }
3日	1.8{18.4}	14.0{143}
7日	3.8{38.7}	19.2{196}
28日	4.9{50.4}	22.1{225}

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)に準ずる。

太平洋目地用タイロン

『床用』

適用範囲

磁器・陶器・セッ器質タイルの目地。
目地幅は5～15mm

標準使用量

(目地幅により、使用量に差がでます。)
5～13㎡/袋

色調

白色・灰色・濃灰色・特濃灰色・黒色
(色見本は2ページの項を参考にして下さい。)

施工方法

①混練り

『床用』は1袋に対して4.5～5.5ℓの水を用意して下さい。まず、3～4ℓの水で硬練り後、残りの水を徐々に加えながら適正な軟度にしてご使用下さい。

②水湿し

あらかじめ適度な水湿しを行い、そのあと目地詰めをして下さい。



③目地詰め

目地ゴテで詰め、最後に目地ゴテで十分に押えて、目地違い、コテむらのないように仕上げます。

④清掃

『目地用タイロン』があるていど硬化したら、ゴムべら・スポンジ・布などで、きれいに清掃します。

⑤化粧洗い

完全に硬化した時点で、水で化粧洗いをします。やむを得ず酸洗いをする時は、塩酸の30倍溶液を使用し、再度充分な水洗いをして使用した酸を完全に洗い流しておいて下さい。

※酸洗いをを行う場合は、防護メガネとゴム手袋を必ず着用して下さい。万が一、塩酸の希釈液が眼に入った場合は直ちに清水で十分に洗浄し、医師の診断を受けて下さい。また、皮膚に付着した場合は直ちに多量の水で洗い流して下さい。

試験結果(測定例)

於 弊社 開発研究所

●保水性

保水性 (%)	性能基準値	10分後
	30%以上	39.3

●社団法人公共建築協会 (既製調合目地材の評価基準)による。

●凝結時間

始発(時一分)	終結(時一分)
3—20	5—50

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)による。

●強さ試験

材齢	曲げN/mm ² {kgf/cm ² }	圧縮N/mm ² {kgf/cm ² }
3日	2.8{28.2}	21.3{217}
7日	4.8{49.0}	27.9{285}
28日	6.3{64.2}	31.3{319}

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)に準ずる。

太平洋目地用タイロン

『内装用』

適用範囲

陶器質タイル・モザイクタイル・
内装用磁器質タイルなどの目地。
目地幅3mm以下

標準使用量

(目地幅により、使用量に差がでます。)
60～68㎡/袋

色調

白色

施工方法

①混練り

『内装用』は1袋に対して5.5～6.0ℓの水を用意して下さい。まず、4～5ℓの水で硬練り後、残りの水を徐々に加えながら適正な軟度にしてご使用下さい。

②水湿し

あらかじめ適度な水湿しを行い、そのあと目地詰めをして下さい。

③目地詰め

目地ゴテで詰め、最後に目地ゴテで十分に押えて、目地違い、コテむらのないように仕上げます。

④清掃

『目地用タイロン』があるていど硬化したら、ゴムべら・スポンジ・布などで、きれいに清掃します。



⑤化粧洗い

完全に硬化した時点で、水で化粧洗いをします。

※酸洗いをを行う場合は、防護メガネとゴム手袋を必ず着用して下さい。万が一、塩酸の希釈液が眼に入った場合は直ちに清水で十分に洗浄し、医師の診断を受けて下さい。また、皮膚に付着した場合は直ちに多量の水で洗い流して下さい。

試験結果(測定例)

於 弊社 開発研究所

●保水性

保水性 (%)	性能基準値	10分後
	30%以上	57.1

●社団法人公共建築協会 (既製調合目地材の評価基準)による。

●凝結時間

始発(時一分)	終結(時一分)
5—10	7—00

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)による。

●強さ試験

材齢	曲げN/mm ² {kgf/cm ² }	圧縮N/mm ² {kgf/cm ² }
3日	2.5{25}	11.1{113}
7日	4.5{46}	17.0{173}
28日	4.8{49}	18.8{192}

●JIS R 5201 (セメントの物理試験方法)に準ずる。

●防カビ試験

JIS Z 2911の一般工業製品の項目と任意の方法による。	表示3
任意の方法の場合	表示3

注意 カビの発生は目視でははっきりしないので実顕微鏡(×50)で確認した。

※防カビ試験の表示方法

表 示 3 : 試料または試験片の接種した部分に菌糸の発育が認められない。
2 : 試料または試験片の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3をこえない。
1 : 試料または試験片の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3をこえる。
JIS Z 2911の一般工業製品の項目と任意の方法による。

試験方法 1) JIS Z 2911の一般工業製品の項目

使用した菌 : 第1群の(1)、第2群の(1)、第3群の(1)、第4群の(1)、第5群の(1)。
以上の5種類のカビの混合孢子懸濁液を作り、試料に噴霧し、培養する。

培養条件 : 温度28±2℃、相対湿度95%以上、期間4週間。

2) 任意の方法

試料表面をカビの孢子で接種すると同時に栄養液で汚染させる。
使用した菌 : JIS Z 2911の一般工業製品の項目と同じ。
栄養液の成分ペプトン2g、食塩0.5g、塩化アンモニウム0.5g、尿素0.5g、乳酸0.2gを200mlの水に溶かす。倍濃度の混合孢子懸濁液と同量づつ混合した。
これを試料に噴霧し、培養する。

培養条件 : 温度28±2℃、相対湿度95%以上、期間4週間。

施工実績





注意事項

- ①目地用タイロンはタイル目地に使用する既調合目地材です。他の材料との混合は絶対に避けて下さい。
- ②タイル張り付けモルタルとして使用しないで下さい。
- ③硬化不良を防止するため、施工する目地下地は水湿を行い、そのあとに目地詰めを行って下さい。
- ④夏場での直射日光の当たる場所や風通しの強い場所での施工は避けて下さい。やむを得ず施工を行う場合は、適切な養生を行って下さい。
- ⑤気温が5℃以下の場合や、硬化初期に同様な条件になる場合は、施工を見合わせて下さい。やむを得ない場合は、必ず適切な保温、採暖処置を行って下さい。
- ⑥プールや温泉施設へ使用する場合は、事前に弊社支店、営業所へお問い合わせ下さい。
- ⑦セメントと同様に雨露のかからない、湿気の少ない場所で保管して下さい。

太平洋マテリアル株式会社

本 社	〒103-0023	東京都中央区日本橋本町4-8-15	ネオカワイビル	
		営業本部 建築資材営業部	☎03-3278-5318	
北海道支店	〒060-0004	北海道札幌市中央区北4条西5-1-4	三井生命札幌共同ビル	☎011-221-5855
東北支店	〒980-6020	宮城県仙台市青葉区中央4-6-1	住友生命仙台中央ビル	☎022-221-4511
青森営業所	〒033-0074	青森県上北郡六戸町小松ヶ丘2-77-608		☎0176-53-3213
盛岡営業所	〒020-0021	岩手県盛岡市中央通1-11-15	村上第二ビル	☎019-654-5375
福島営業所	〒963-8002	福島県郡山市駅前2-10-16	千代田生命郡山ビル	☎024-934-6881
東京支店	〒103-0023	東京都中央区日本橋本町4-8-15	ネオカワイビル4階	☎03-3278-5331
横浜営業所	〒230-8511	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-5-5		☎045-503-6651
東関東営業所	〒260-0013	千葉県千葉市中央区中央4-16-1	建設会館ビル6階	☎043-202-3771
北関東営業所	〒360-0162	埼玉県熊谷市大字村岡2453		☎048-536-3091
新潟営業所	〒950-0087	新潟県新潟市東大通1-4-1	マルタケビル	☎025-244-7799
北陸支店	〒920-0031	石川県金沢市広岡3-1-1	金沢パークビル	☎076-234-1670
中部支店	〒453-0801	愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18	名古屋KSビル	☎052-452-7141
静岡営業所	〒420-0857	静岡県静岡市御幸町11-30	エクセルワート静岡ビル	☎054-221-0018
関西支店	〒530-8618	大阪府大阪市北区中之島2-2-2	ニチメンビルディング	☎06-6228-6660
中国支店	〒732-0828	広島県広島市南区京橋町1-23	三井生命広島駅前ビル	☎082-261-7191
山陰営業所	〒683-0067	鳥取県米子市東町171	米子第一生命ビル	☎0859-33-7843
山口営業所	〒756-0817	山口県小野田市大字小野田6276		☎0836-84-7470
四国支店	〒760-0050	香川県高松市亀井町7-15	セントラルビル	☎087-833-5758
九州支店	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神4-2-31	第2サンビル	☎092-781-5331
大分営業所	〒870-0034	大分県大分市都町1-32	大分都町第一生命ビル	☎097-534-6678
長崎営業所	〒854-0081	長崎県諫早市栄田町8-22		☎0957-26-0288
熊本営業所	〒860-0913	熊本県熊本市尾ノ上1-25-21	阿部ビルⅢ 302号	☎096-381-8513
鹿児島営業所	〒892-0846	鹿児島県鹿児島市加治屋町12-7	日本生命鹿児島加治屋町ビル	☎099-226-2255
沖縄営業所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地3-1-1	日本生命那覇ビル	☎098-867-9663